

平成24年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	国民健康保険料収納対策事業		担当部署	健康福祉部 保険課	
総合計画体系			根拠法令計画など	国民健康保険法	
基本政策(大項目)	1	健康で安心して暮らせる鳴門づくり	事業期間	開始	平成 13 年度
政策(中項目)	2	ひとにやさしい生きがい都市なると			終期
(小項目)		社会保障(①国民健康保険)			
施策	8	国民健康保険制度の円滑な実施			
基本事業	1	健全財政の確立			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 国民健康保険加入者						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	全ての国民健康保険加入者が国民健康保険料を納付した状態。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	単位
		国民健康保険料収納率(現年度)	92.5	92.5	93.0	93.0	93.0	%

◎実施結果(DO)

事業実施内容	23年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	収納員5名が地区分担を行い、市内全域の滞納者宅に出向き、通年的に臨戸徴収を実施するとともに、口座振替の勧奨を行うとともに、高齢者など自主納付が困難な方の利便性を図るため、集金業務を行う。また、定期的に督促・納付相談を行うことにより滞納者の実情把握と納付の推進を図る。						
事業実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
		指標名	22年度実績	23年度実績	24年度目標	25年度目標	26年度目標	単位
活動指標	実施した事業の活動量を示す指標	1 収納員による収納額(国保+介護+後期)	32,870	34,790	50,000	50,000	50,000	千円
		2 文書による督促・催告発送数(国保)	18,489	16,910	18,000	17,000	16,000	件
成果指標	対象にどのような効果があったか示す指標	国民健康保険料収納率(現年度)	92.9	93.3	—	—	—	%
		目標達成率(実績/目標)		100.8	—	—	—	%

コスト分析		22年度実績	23年度実績	24年度	25年度	26年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)	12,451	12,776	14,835	14,835	14,835	千円	
	財源内訳	国	0	0	0	0		0
		県	0	0	0	0		0
		地方債	0	0	0	0		0
		その他	0	0	0	0		0
		一般財源	12,451	12,776	14,835	14,835		14,835
事業にかかる人件費(人件費内訳の合計)		3,259	3,259	7,523	7,523	7,523	人	
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)	0.5	0.5	1	1	1		
	臨時職員等(2,012千円/人)			0.5	0.5	0.5		
総事業費(事業費と事業にかかる人件費の合計)		15,710	16,035	22,358	22,358	22,358	千円	

【事務事業名：国民健康保険料収納対策事業】

◎平成24年の実施状況(DO)

<b>現在の実施状況</b>	収納員5名が地区分担を行い、市内全域の滞納者宅に出向き、通年的に臨戸徴収を実施するとともに、口座振替の勧奨を行うとともに、高齢者など自主納付が困難な方の利便性を図るため、集金業務を行っている。また、定期的に督促・納付相談を行うことにより滞納者の実情把握と納付の推進を図る。
----------------	--

◎項目別評価(CHECK)

<b>事務事業の評価</b>	<b>1.必要性の評価</b>		<b>理由等所見欄</b>
	<b>8</b>	<input checked="" type="checkbox"/> ① 廃止した場合に支障が出る。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ② 施策 国民健康保険制度の円滑な実施 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/> ⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	<b>2.有効性の評価</b>		<b>理由等所見欄</b>
	<b>8</b>	<input checked="" type="checkbox"/> ① 市民生活上の課題解決に貢献している。	景気の低迷などに伴い、収納率は全国的に低下傾向にある状況の中、収納員による滞納者への訪問及び納付交渉を行っているものの、収納額として成果が上がりにくい状況である。
<input checked="" type="checkbox"/> ② 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。			
<input checked="" type="checkbox"/> ③ 事業目標が達成できるような事業内容になっている。			
<input checked="" type="checkbox"/> ④ 事業対象は適切である。			
<input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。			
/10	<input type="checkbox"/> ⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
<b>3.効率性の評価</b>		<b>理由等所見欄</b>	
<b>8</b>	<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業実施手法は適切である。	また、保険制度の大幅な制度改革や、複雑化に対応するため、知識・能力の向上が求められている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> ② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10	<input type="checkbox"/> ⑤ 効率性向上の余地はない。		

◎今後の方向性(ACTION)

<b>課題等</b>					
<b>今後の方向性</b>	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	<b>3</b>
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
<b>今後の改革案</b>	実施予定時期	<input type="text"/> <span style="font-size: 24px;">▼</span> <span style="font-size: 24px;">▼</span>			
	どのように改革するのか				